



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶



10

2024 年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



八月三十一日(土)、新島学園短期大学を会場に、共同求人委員会設営による「第六回社会連携シンポジウム」を開催。学校側からは県内外の高校教諭や学校関係者、学生など、企業側からは経営者・幹部社員など、総勢七三名が参加し、「高校におけるインターンシップを共に

考えよう! 生きること・働くこと・学ぶこと」をテーマに、ワークシヨップや意見交流などを行いました。同シンポジウムは、二〇一九年の第一回から毎年開催しています。

関口実行委員長の開会挨拶、趣旨説明に続き、実行委員会メンバーであり、本シンポジウムのファシリテーターを務める長野大学、准教授・飯塚秀彦氏がワークシヨップの概要を説明。想定する生徒の学習課題「インターンシップを通じて『こんな大人になりたい』というイメージをつくる」に基づき、参加者が全十二グループに分かれて「高校におけるインターンシップ学習プログラム」の作成に取り

組みました。

検討事項が記された模造紙をテーブルに広げ、参加者が付箋紙に記入・貼付していくスタイルで作成を進め、生徒に考えてもらいたいこと、伝えたいこと(ねらい)をはじめ、インターンシップの中身やタイムスケジュール、さらには事前学習・事後学習に至る学習プログラムを、各グループで活発に意見交換しながらまとめていきました。

その後、他グループが作成した学習プログラムをワールドカフェ形式で確認しながら、ざつくばらんな意見交流が行われたほか、それぞれのグループでの振り返り、全体での振り返りを実施し、ワークシヨップを通じての感想や気づき、今後の課題などを共有しました。

参加者からは「あつと言う間の三時間。インターンシップが社員育成につながっている点は新たな発見だった」「インターンシップに対する考え方が



一八〇度変わった。地域の大人たちが仕事の意味や生き方を子供たちに伝える必要がある」「企業と学校、それぞれの遠慮や壁を取り払い、手を取り合って地域の若者を育てることが大切」などの感想や意見が聞かれまし

た。

共同求人委員会では、今後も様々なアプローチで教育機関との協力体制を築き、地域社会が連携して若者を育てる活動を進めていきます。ぜひ多くの皆さんのご協力をお願いします!

学校。仕事。地域社会をつなぐ! 第6回社会連携シンポジウム

障害者雇用の実践は 企業をプラスの方向に導く

第9回障害者雇用フォーラム



八月九日（金）、太田商工会議所会館を会場に「第九回障害者雇用フォーラム in 東毛」を開催しました。当日は東毛地域を中心とする会員経営者やオプザーバー経営者、県内各地の障害者支援機関の職員や特別支援学校の教諭など約三十名が集まり、障害者雇用が企業にどういった影響をもたらすのかを学び合いました。

石原障害者雇用委員長による本フォーラムの趣旨説明に続き、館林邑楽相談支援センターほつと・主任相談支援専門員、

辻光弘氏を講師に招いて「障害者雇用の実践は企業をプラスの方向に導く」をテーマにお話いただきました。

辻氏は、障害者雇用を取り巻く社会的な背景を紹介した後に、企業が障害者を雇用するメリット／デメリットを説明しました。また、自身が関わってきた事例を基に、実際に就労に繋がったケースとその企業の変化などを解説し、必要なサポート

や心構えなども合わせて報告しました。講演の最後には「その人を変えるのではなく、周囲の認識が変わる事が重要。周囲の意識改革が進んだ結果、チームにつながりが生まれ、組織も好転する。相手を理解しようというつながりがマンパワーを高め、生産性向上といったメリットになる」とまとめました。

講演の後は「障害者雇用に対してメリットを感じますか？」をテーマにグループ討論を実施。経営者や支援施設の職員、支援学校の先生など、それぞれ



の立場や視点から活発な意見交換が行われました。

参加者アンケートには「決めたつけや思い込みを無くし、まずは自分の意識改革が必要」「企業側だけでなく、支援側、学校側と意見交換でき有意義な時間になった」「物理的な合理的配慮ではなく、それぞれの価値観が変わることが重要」「あえてメリット／デメリットと伝えたことで、日常的に障害者と関わらない方もイメージしやすかったのではないかな」などの感想が綴られていました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

電子帳簿保存法・インボイス制度対応

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377



Que Project inc. ▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作
合同会社キュー・プロジェクト <https://que-project.co.jp>



アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

投資は未来の創出だ！

高崎支部8月例会

八月二十九日(木)、ビエント高崎を会場に「高崎支部八月例会」を開催。精密板金加工の(株)モハラテクニカ、常務取締役・茂原慎吾氏(高崎支部)が報告者を務め、「投資は未来の創出だ！経営に自身の未来を賭けている！借入額は決意の表れだ！」をテーマに自身の経営体験を語りました。

茂原氏は、直近の売上高や限界利益・経常利益率、短期・長期

期借入額、それに伴う年間返済額など、具体的な数字を示して自社の現状を説明。合わせて、過去の失敗経験から学び、社長(兄)と共に「景気の波に左右されない経営へのシフト」に取り組んでいる様子を紹介しました。また、積極的な設備投資の理由について、父(先代)の教え・生き様が多大な影響を与えていることに触れ、報告の最後に「必要とされ続けるために必要なことをする」との信念を強調しました。

報告終了後は「投資で生み出したい

我社の未来は何か？」をテーマにグループ討論を実施。「人財への投資を惜しまず、永続企業を目指す」「顧客に喜ばれることにこだわりたい」「現状維持は衰退。投資は必要な経費と捉える」など、活発な意見が交わされました。

経営に活かせる保険

前橋支部8月例会



前橋支部では、八月二十一日(水)、アメイジンググレイス前橋を会場に支部例会を開催。「経営に活かせる保険」スマートな保険選びで事業の未来を守る」と題して、保険商品を扱う(株)アプリ・大川社長/アームリンク(株)・米田専務(いずれも前橋支部)が報告しました。

保険に関しては種類も多く、一回の例会では伝えきれなかった「保険の役割/企業防衛/自社株対策/退職金と就業不能」の四つに絞って、種類や特徴、考えられるリスクなどを紹介した。

ました。

例会終了後は同会場にて納涼会を開催。会員企業の賞品が当たるビンゴ大会など通常の懇親会とは違った雰囲気盛り上がり、時間と暑さを忘れて盛り上がりました。

例会参加者アンケートには「自社株の説明は勉強になった」「難しい内容をかみ砕いてくれて、分かりやすかった」「自社の保険を見直すきっかけになった」等の感想が記されていました。

『同友ぐんま(通常号)』

広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

日本の夏、同友会の夏

各支部で納涼例会

八月は各支部で「納涼例会」を開催。過去最高気温を更新する日中の酷暑と、年々激しさを増すゲリラ豪雨や夕立の合間を縫ってのバーベキューや屋内での納涼会な

ど、会員同士の親睦や絆を深める企画が各支部で開催され、今後ますます支部活動の充実が期待できそうです。



会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【新命名権者7公園決定】

境運輸(株)

伊勢崎市が4月から募集していた本年度の第1回ネーミングライツ事業で、同市は2日までに7公園の命名権者が決まったと発表した。新たな名称は10月1日から使用する。

市利根川水辺プラザ公園は境運輸(株)（代表取締役・橋本公章氏／伊勢崎支部所属）が獲得して「境運輸(株)グループ島村河津さくら公園」になる。

契約期間は3～5年。管財課によると、今回の事業により計約790万円の財源が確保できる見通し。

〔9／3付上毛〕

【介護の未来語る】

(株)リバティ・アソシエーション

拓殖大学友会県支部（小野里吉史支部長）の総会が7日、高崎市内のホテルで開かれた。介護保険事業を展開する(株)リバティ・アソシエーション代表で認定介護福祉士の栢澤奈英さんが「介護の現状と未来」と題して講演。約50人が熱心に耳を傾けた。

栢澤さんは、来年には65歳以上の高齢者のうち5人に1人が認知症になる推計を紹介。介護業界は劇的な厳しい変化の時代に突入するとし、「人ごとではない。介護に感心を持ち、できることに気付いてほしい」と伝えた。

〔9／8付上毛〕

【臭いの原因物質 光を当てて分解】

(株)コモチ

コンクリートブロック製造の(株)コモチ（専務取締役・齋藤和子氏／渋川吾妻支部所属）は、衣服などに用いる消臭コーティング剤「minio（ミニオ）」を発売した。消臭効果がある光触媒（酸化タングステン）と銀銅粉が入っており、光を当てるだけで、臭いの原因となる物質を分解する。

コンクリートブロックが紫外線などで劣化するのを防ぐため使用していた光触媒コーティング剤を、繊維製品の消臭に特化して改良し、商品化した。スーツや

ダウンコート、ペット用品、靴など頻繁に洗えないものに噴霧して使う。効果は約3ヶ月持続し、15～30分ほど光に当てると化学反応により消臭する。太陽光でも発光ダイオード（LED）などの照明でも効果を発揮するという。

およそ230回噴霧できる1本500円で1,480円（送料別）。ECサイトでのみ販売しているが、今後は販売代理店などを確保し、販路拡大を目指す。問い合わせは同社（0279-23-0615）へ。

〔9／10付上毛〕

【湯浴み着おしやれに】

(株)ファスター

病気やけがなどで体に傷を負った人が入浴時に使う湯浴み着「ゆがすみ」を開発した県内企業や大学生らのグループ「you&me（ユアアンドミー）」の成果発表会が13日、県庁32階の官民共創スペース「ネッゲン」とオンラインで開かれ、約20人が参加した。

ゆがすみは従来の湯浴み着とは一線を画し、着心地の良さ、使いやすさを追求。乳がんサバイバーで新田曉高校教務主任の藤井佳津枝さんがアドバイスした。

デザインを担当した共愛学園前橋国際大の仮想企業「燈（とほし）」代表の飯塚俊太朗さんと、生地を仕立てた(株)ファスター（代表取締役・織間稔氏／伊勢崎支部所属）の下田真也さんが製品開発を説明した。

〔9／14付上毛〕

【55周年記念イベント】

アライ商会(株)

アライ商会(株)（専務取締役・徳井勝行氏／桐生支部所属）は16日、みどり氏大間々町のながめ公園で会社創立55周年記念イベントを開く。歌手の夏川陽子さん、アンカンミンカンの富所哲平さんらが出演。公園内の余興場でマジックショー、歌ウマ選手権、来場者全員が参加できる大抽選会を行う。キッチンカーや射的などの露店も並ぶ。

〔9／14付上毛〕

【事務所移転】

(株)第一住建、代表取締役・高橋徳志氏（高崎支部所属）は、この度、下記の通り事務所を移転しました。

〒370-3116 高崎市箕郷町和田山593-1

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がりが
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



補助金 助成金 を活用して
勤怠管理システムを
導入してみませんか？

こんなことができるようになりますよ！

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業！採用がしやすくなる



資料
請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)

〒372-0046 群馬県伊勢崎市 三光町3-10

第5回
理事会報告

日時 九月三日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

【議事】

杉崎副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第五回理事会開会。

事務局よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 青全交in広島 余剰金の返金について
総務会より、前回理事会から継続審議となっていた青全交in

広島島の余剰金返金について、それぞれの参加者に返金することが提案なされ、これを承認しました。

2. 関東甲信越青年青年経営者フォーラムin群馬について
青年部より、八月二十三日、

青年部より、八月二十三日、

青年フォーラムin群馬の第一回実行委員会が開催されたことが報告され、合わせて開催日程と会場(来年七月十二日・Gメッセぐんま)について提案があり、これを承認しました。

3. e.doyu利用推進&群馬同友会HP刷新について
広報MS委員会より、e.doyu利用推進のスケジュール

や予算、群馬同友会HP刷新のスケジュールや予算について提案があり、これを承認しました。

4. 二〇二四経営研究集会について
研究集会実行委員会より、各

支部の参加動員目標、グループ長候補者の選任、グループ長事前会議の開催などについて提案があり、これを承認しました。

5. 入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者三名、退会者三名を承認。会員数は五二五名となりました。

III. 意見交換・その他

田村代表理事より、一般の役員研修交流会の振り返り(学びのポイントや今後への期待な

ど)がありました。それを受けて各支部長や委員長からも率直な感想や意見が語られ、全体での情報共有を図りました。

1. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

■日時/十月一日(火)

■会場/同友会事務所

+ウエブ(併用)

新会員
ご紹介9 月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

ランコントレ

〒376-0041 桐生市川内町3-126-1

TEL: 0277-46-9631

FAX: 0277-46-9631

パン、ケーキの製造販売、カフェ

スノーボード

【紹介者/木村明宣】

桐生市で父がはじめたパン屋を、2023年より引き継ぎ、現在は川内町でカフェスタイルのパンとケーキのお店を営んでいます。豊富な種類の焼き立てパンやパティシエがつくる本格的なケーキやカフェメニューが自慢のお店です。同友会で経営について学び、スタッフがより働きやすい環境づくりに取り組んで行きたいと思っています。よろしくお願いいたします。

代 表
長 井 可奈子
S55年生

桐生支部

ダイカツ運送(株)

〒370-2334 富岡市上高瀬312

TEL: 0274-62-1509

FAX: 0274-62-1508

運送業、取扱業、倉庫業

【紹介者/横山慶一】

富岡市にて運送業を営む、ダイカツ運送(株)の大河原と申します。友達作りや、日々の業務に役立つ勉強を心掛け入会を希望致しました。宜しくお願い致します。

代表取締役
大 河 原 守 行
S50年生

富岡安中支部

NPO法人 ピースフル群馬

〒370-2601 甘楽郡下仁田町下仁田422-2

TEL: 050-8883-2748

就労継続支援B型事業所

ママさんバレー、ヨガ

【紹介者/佐藤茂樹】

はじめまして!下仁田町で就労継続支援B型事業所ピースフル群馬をさせていただいております。地域に貢献できる仕事、人と人をつなぐ仕事をしていきたいと思い、こちらで学ばせていただき実践していこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

代表理事
茂 木 理 恵
S53年生

富岡安中支部

株式会社エスティビー

Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」

私たちが、動機・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。



住 所 〒379-2123

群馬県前橋市山王町 1-19-14

通 信 先 TEL: 027-212-3312